

～シェアエコで三方良し～

シェアリングエコノミーを活用した行政課題解決 “観光駐車場不足解消大作戦” (愛知県犬山市)

取組概要

C to Cとしてカスタマー同士が取引をするシェアリングエコノミーの仕組みを導入し、個人等の空きスペースを観光駐車場として活用することで、新たな市費を投じることなく犬山市が直面する行政課題である観光駐車場不足の解消や交通渋滞の緩和を図った。

取組の効果

令和元年度実績

- 駐車場登録箇所数(台数) ⇒ 14箇所(40台)
- 駐車場利用台数 ⇒ 580台(県内:338台・県外:242台)
- 利用料金実績 ⇒ 347,190円

以上の数値に呼応した **観光駐車場不足の解消や渋滞緩和に貢献**

創意・工夫した点

シェアリングエコノミーは民間取引であるため、事業の推進にあたり総合コーディネイト役として市観光協会を中間組織として位置づけ活用した。

他団体へのアドバイス

賢い都市経営の実現には、行政課題の解決にあたって従来型の行政手法から脱却し、新たな制度やしぐみを導入するチャレンジ精神が大切。

人口 73,884人(R2.1.1現在)

担当 経営部 経営改善課



▲市民に向けて駐車場シェアを説明

P7113 犬山城下町南駐車場

P7113 犬山城下町南駐車場

出典:「軒先PARKING」
ホームページより

愛知県犬山市東古券

※詳細な場所は予約確定後にお知らせします。

ツイート



8/6(木)
00:00-23:59
400円

▲整備されたシェアエコ観光駐車場